



ファーストホップセキュリティ

この章は、次の項で構成されています。

- [ファーストホップセキュリティについて \(1 ページ\)](#)
- [ACI FHS の導入 \(2 ページ\)](#)
- [注意事項と制約事項 \(2 ページ\)](#)
- [APIC GUI を使用して FHS の設定 \(3 ページ\)](#)
- [NX-OS CLI を使用した FHS の設定 \(4 ページ\)](#)
- [FHS スイッチ iBASH コマンド \(10 ページ\)](#)
- [REST API を使用して apic 内で FHS の設定 \(15 ページ\)](#)

ファーストホップセキュリティについて

ファーストホップセキュリティ (FHS) 機能では、レイヤ2リンク上でより優れた IPv4 と IPv6 のリンクセキュリティおよび管理が可能になります。サービスプロバイダ環境で、これらの機能は重複アドレス検出 (DAD) とアドレス解像度 (AR) などのアドレス割り当てや派生操作が、より緊密に制御可能です。

次のサポートされている FHS 機能はプロトコルをセキュアにして、ファブリックリーフスイッチにセキュアなエンドポイントデータベースを構築するのに役立ち、MIM 攻撃や IP の盗難などのセキュリティ盗難を軽減するために使用されます。

- ARP Inspection
- ND 検査
- DHCP 検査
- RA ガード
- IPv4 および Ipv6 ソース ガード
- トラスト制御

FHS 機能は、次のセキュリティ対策を提供します。

- **ロールの適用**：信頼できない主催者が、そのロールの有効範囲を超えるメッセージを送信することを防ぎます。
- **バインディングの適用**：アドレスの盗難を防止します。
- **DoS 攻撃の軽減対策**：悪意あるエンドポイントを防ぎ、データベースが操作サービスを提供することを停止するポイントにエンドポイントデータベースを成長させます。
- **プロキシ サービス**：アドレス解決の効率を高めるため一部のプロキシ サービスを提供します。

FHS 機能は、テナントブリッジドメイン (BD) ごとに有効になっています。ブリッジドメインとして、単一または複数のリーフ スイッチで展開可能で、FHS 脅威の制御と軽減のメカニズムは単一のスイッチと複数のスイッチのシナリオにも対応できます。

ACI FHS の導入

ほとんどの FHS 機能はツーステップ傾向で設定されています。最初に機能の動作を説明するポリシーを定義し、次にこのポリシーを「ドメイン」に適用します (テナントブリッジドメインまたはテナント エンドポイント グループになる)。異なる動作を定義する別のポリシーは、さまざまな交差ドメインに適用できます。特定のポリシーを使用する決定は、ポリシーを適用するもっとも明確なドメインで行われます。

ポリシーのオプションは、[Tenant_name]>[Networking]>[Protocol Policies]>[First Hop Security] タブの下にある Cisco APIC GUI から定義できます。

注意事項と制約事項

次の注意事項と制約事項に従ってください。

- リリース 3.1 (1) より、仮想エンドポイント (AV のみ) で FHS はサポートされています。
- EPG が VXLAN カプセル化で展開されるとき、FHS 機能はサポートされていません。
- **[ダウン]** 状態の FHS バインディング表データベースでセキュリティ保護されたエンドポイント エントリは、タイムアウトから **18 時間** 後に消去されます。エントリが学習する前面パネルポートがリンク ダウンする場合、エントリは **[ダウン]** 状態に移動します。この **18 時間** ウィンドウの中で、エンドポイントが別のロケーションに移動し別のポートで確認される場合、エンドポイントが他のポートから到達可能な限り移行され、エントリはグレースフルに **[ダウン]** 状態から **[REACHABLE/STALE]** に移行します。
- IP 発信元ガードが有効な時、IP 送信元アドレスとして Ipv6 リンク ローカルアドレスを使用して供給される Ipv6 トラフィックは、IP 送信元ガード施行を受けません (例：送信元 MAC の施行 <=> IP 調査機能によりセキュリティ保護された送信元 IP バインディング)。バインディング チェック障害に関係なく、デフォルトでこのトラフィックが許可されます。

- L3Out インターフェイスでは、FHS はサポートされていません。
- TOR に基づいて N9K-M12PQ では FHS はサポートされていません。
- ACI マルチサイトの FHS はサイトのローカル機能であるため、APIC クラスタからサイトでのみ有効にできます。また、ACI マルチサイトの FHS は、BD や EPG がサイト ローカルであり、サイト上でストレッチしない場合にのみ動作します。ストレッチ BD または EPG の FHS セキュリティを有効にすることはできません。
- レイヤ 2 専用ブリッジドメインでは、FHS はサポートされていません。

APIC GUI を使用して FHS の設定

始める前に

- テナントとブリッジドメインが設定されています。

手順

-
- ステップ 1** メニューバーで、[テナント]>[Tenant_name] をクリックします。[ナビゲーション] ペインで、[ポリシー]>[プロトコル]>[最初のホップセキュリティ] をクリックします。[最初のホップセキュリティ] を右クリックして [機能ポリシーの作成] を開き、次の操作の実行します。
- a) [名前] フィールドにホップセキュリティ セキュリティ ポリシーの名前を入力します。
 - b) [IP 検査]、[送信元ガード]、[ルータ アドバタイズメント] フィールドが有効になっていることを確認し、[提出] をクリックします。
- ステップ 2** [ナビゲーション] ペインで、[最初のホップセキュリティ] を展開し、[制御ポリシーの信頼] を右クリックして [信頼制御ポリシーの作成] を開いて次のアクションを実行します。
- a) [名前] フィールドに信頼制御ポリシーの名前を入力します。
 - b) ポリシーで許可する機能を選択し、[提出] をクリックします。
- ステップ 3** EPG に信頼制御ポリシーを適用するには、[ナビゲーション] ペインで、[アプリケーション プロファイル]>[アプリケーション プロファイル/名前]>[アプリケーション EPG] 展開し、[アプリケーション EPG/名前] をクリックして、次のアクションを実行します。
- a) [作業] ペインで、[全般] タブをクリックします。
 - b) [FHS 信頼制御ポリシー] の下矢印をクリックして、以前作成したポリシーを選択し、[提出] をクリックします。
- ステップ 4** [ナビゲーション] ペインで、[ブリッジドメイン]>[ブリッジドメイン名] を展開して、[アドバンスド/トラブルシューティング] タブをクリックして、次のアクションを実行します。
- a) [ホップの最初のセキュリティ ポリシー] フィールドで、作成したポリシーを選択し、[提出] をクリックします。これで FHS 設定を完了します。
-

NX-OS CLI を使用した FHS の設定

始める前に

- テナントとブリッジドメインが設定されています。

手順

ステップ1 configure

コンフィギュレーションモードに入ります。

例：

```
apic1# configure
```

ステップ2 FHS ポリシーを設定します。

例：

```
apic1(config)# tenant coke  
apic1(config-tenant)# first-hop-security  
apic1(config-tenant-fhs)# security-policy poll  
apic1(config-tenant-fhs-secpol)#  
apic1(config-tenant-fhs-secpol)# ip-inspection-admin-status enabled-both  
apic1(config-tenant-fhs-secpol)# source-guard-admin-status enabled-both  
apic1(config-tenant-fhs-secpol)# router-advertisement-guard-admin-status enabled  
apic1(config-tenant-fhs-secpol)# router-advertisement-guard  
apic1(config-tenant-fhs-raguard)#  
apic1(config-tenant-fhs-raguard)# managed-config-check  
apic1(config-tenant-fhs-raguard)# managed-config-flag  
apic1(config-tenant-fhs-raguard)# other-config-check  
apic1(config-tenant-fhs-raguard)# other-config-flag  
apic1(config-tenant-fhs-raguard)# maximum-router-preference low  
apic1(config-tenant-fhs-raguard)# minimum-hop-limit 10  
apic1(config-tenant-fhs-raguard)# maximum-hop-limit 100  
apic1(config-tenant-fhs-raguard)# exit  
apic1(config-tenant-fhs-secpol)# exit  
apic1(config-tenant-fhs)# trust-control tcpoll  
apic1(config-tenant-fhs-trustctrl)# arp  
apic1(config-tenant-fhs-trustctrl)# dhcpv4-server  
apic1(config-tenant-fhs-trustctrl)# dhcpv6-server  
apic1(config-tenant-fhs-trustctrl)# ipv6-router  
apic1(config-tenant-fhs-trustctrl)# router-advertisement  
apic1(config-tenant-fhs-trustctrl)# neighbor-discovery  
apic1(config-tenant-fhs-trustctrl)# exit  
apic1(config-tenant-fhs)# exit  
apic1(config-tenant)# bridge-domain bd1  
apic1(config-tenant-bd)# first-hop-security security-policy poll  
apic1(config-tenant-bd)# exit  
apic1(config-tenant)# application ap1  
apic1(config-tenant-app)# epg epgl  
apic1(config-tenant-app-epg)# first-hop-security trust-control tcpoll
```

ステップ3 FHS の設定例を示します。

例：

```
leaf4# show fhs bt all
```

Legend:

```

TR      : trusted-access          UNRES : unresolved          Age
      : Age since creation
UNTR    : untrusted-access       UNDTR : undetermined-trust  CRTNG
: creating
UNKNW   : unknown                TENTV : tentative          INV
: invalid
NDP     : Neighbor Discovery Protocol STA  : static-authenticated    REACH
: reachable
INCOMP  : incomplete             VERIFY : verify              INTF
: Interface
TimeLeft : Remaining time since last refresh LM   : lla-mac-match           DHCP
: dhcp-assigned

```

EPG-Mode:

```
U : unknown   M : mac     V : vlan     I : ip
```

```

BD-VNID      BD-Vlan      BD-Name
15630220     3                t0:bd200

```

Origin	IP	MAC	INTF	EPG(sclass) (mode)	Trust-lvl
State	Age	TimeLeft			
ARP	192.0.200.12	D0:72:DC:A0:3D:4F	eth1/1	epg300 (49154) (V)	LM,TR
STALE	00:04:49	18:08:13			
ARP	172.29.205.232	D0:72:DC:A0:3D:4F	eth1/1	epg300 (49154) (V)	LM,TR
STALE	00:03:55	18:08:21			
ARP	192.0.200.21	D0:72:DC:A0:3D:4F	eth1/1	epg300 (49154) (V)	LM,TR
REACH	00:03:36	00:00:02			
LOCAL	192.0.200.1	00:22:BD:F8:19:FF	vlan3	LOCAL (16387) (I)	STA
REACH	04:49:41	N/A			
LOCAL	fe80::200	00:22:BD:F8:19:FF	vlan3	LOCAL (16387) (I)	STA
REACH	04:49:40	N/A			
LOCAL	2001:0:0:200::1	00:22:BD:F8:19:FF	vlan3	LOCAL (16387) (I)	STA
REACH	04:49:39	N/A			

ステップ 4 さまざまなタイプと理由の例とともに違反を表示します。

例：

```
leaf4# show fhs violations all
```

Violation-Type:

```

POL : policy      THR : address-theft-remote
ROLE : role       TH  : address-theft
INT  : internal

```

Violation-Reason:

```

IP-MAC-TH      : ip-mac-theft          OCFG_CHK  : ra-other-cfg-check-fail
ANC-COL        : anchor-collision
PRF-LVL-CHK    : ra-rtr-pref-level-check-fail  INT-ERR    : internal-error
TRUST-CHK      : trust-check-fail
SRV-ROL-CHK    : srv-role-check-fail          ST-EP-COL  : static-ep-collision
LCL-EP-COL     : local-ep-collision
MAC-TH         : mac-theft                EP-LIM     : ep-limit-reached
MCFG-CHK       : ra-managed-cfg-check-fail
HOP-LMT-CHK    : ra-hoplimit-check-fail       MOV-COL    : competing-move-collision
RTR-ROL-CHK    : rtr-role-check-fail
IP-TH         : ip-theft

```

```

EPG-Mode:
  U : unknown   M : mac   V : vlan   I : ip

BD-VNID          BD-Vlan          BD-Name
15630220         3                t0:bd200
-----
| Type | Last-Reason | Proto | IP           | MAC           | Port |
EPG(sclass)(mode) | Count |
-----
| THR | IP-TH      | ARP   | 192.0.200.21 | D0:72:DC:A0:3D:4F | tunnel5 |
epg300(49154)(V) | 21   |
-----
Table Count: 1

```

ステップ 5 FHS 設定の表示:

例 :

```

swtb23-ifc1# show tenant t0 bridge-domain bd200 first-hop-security binding-table

Pod/Node  Type      Family  IP Address          MAC Address          Interface  Level
-----  -
1/102     local    ipv4    192.0.200.1         00:22:BD:F8:19:FF   vlan3     static-
      reach
authenticated    able
1/102     local    ipv6    fe80::200           00:22:BD:F8:19:FF   vlan3     static-
      reach
authenticated    able
1/102     local    ipv6    2001:0:0:200::1    00:22:BD:F8:19:FF   vlan3     static-
      reach
authenticated    able
1/101     arp      ipv4    192.0.200.23       D0:72:DC:A0:02:61   eth1/2
lla-mac-match    stale
,untrusted-
1/101     local    ipv4    192.0.200.1         00:22:BD:F8:19:FF   vlan3     access
      reach    static-
authenticated    able
1/101     nd       ipv6    fe80::d272:d2ff:fea0  D0:72:DC:A0:02:61   eth1/2
lla-mac-match    reach
      :261
,untrusted-    able
1/101     nd       ipv6    2001:0:0:200::20    D0:72:DC:A0:02:61   eth1/2
lla-mac-match    stale
,untrusted-
1/101     nd       ipv6    2001::200:d272:d2ff:  D0:72:DC:A0:02:61   eth1/2
lla-mac-match    stale
      fea0:261
,untrusted-
1/101     local    ipv6    fe80::200           00:22:BD:F8:19:FF   vlan3     access
      reach    static-

```

```

authenticated   able
1/101    local  ipv6  2001:0:0:200::1    00:22:BD:F8:19:FF  vlan3      static-
        reach

authenticated   able
1/103    local  ipv4  192.0.200.1        00:22:BD:F8:19:FF  vlan4      static-
        reach

authenticated   able
1/103    local  ipv6  fe80::200          00:22:BD:F8:19:FF  vlan4      static-
        reach

authenticated   able
1/103    local  ipv6  2001:0:0:200::1    00:22:BD:F8:19:FF  vlan4      static-
        reach

authenticated   able
1/104    arp    ipv4  192.0.200.10       F8:72:EA:AD:C4:7C  eth1/1
lla-mac-match   stale

,trusted-access
1/104    arp    ipv4  172.29.207.222     D0:72:DC:A0:3D:4C  eth1/1
lla-mac-match   stale

,trusted-access
1/104    local  ipv4  192.0.200.1        00:22:BD:F8:19:FF  vlan4      static-
        reach

authenticated   able
1/104    nd     ipv6  fe80::fa72:eaff:fead F8:72:EA:AD:C4:7C  eth1/1
lla-mac-match   stale
        :c47c

,trusted-access
1/104    nd     ipv6  2001:0:0:200::10   F8:72:EA:AD:C4:7C  eth1/1
lla-mac-match   stale

,trusted-access
1/104    local  ipv6  fe80::200          00:22:BD:F8:19:FF  vlan4      static-
        reach

authenticated   able
1/104    local  ipv6  2001:0:0:200::1    00:22:BD:F8:19:FF  vlan4      static-
        reach

authenticated   able

```

Pod/Node	Type	IP Address	Creation TS	Last Refresh TS
		Lease Period		
1/102	local	192.0.200.1	2017-07-20T04:22:38.000+00:00	
2017-07-20			T04:22:38.000+00:00	
1/102	local	fe80::200	2017-07-20T04:22:56.000+00:00	
2017-07-20			T04:22:56.000+00:00	
1/102	local	2001:0:0:200::1	2017-07-20T04:22:57.000+00:00	
2017-07-20			T04:22:57.000+00:00	
1/101	arp	192.0.200.23	2017-07-27T10:55:20.000+00:00	
2017-07-27			T16:07:24.000+00:00	
1/101	local	192.0.200.1	2017-07-27T10:48:09.000+00:00	
2017-07-27			T10:48:09.000+00:00	
1/101	nd	fe80::d272:dcff:fea0	2017-07-27T10:52:16.000+00:00	
2017-07-27			T16:04:29.000+00:00	
		:261		

```

1/101    nd      2001:0:0:200::20      2017-07-27T10:57:32.000+00:00
2017-07-27T16:07:24.000+00:00
1/101    nd      2001::200:d272:dcff:  2017-07-27T11:21:45.000+00:00
2017-07-27T16:07:24.000+00:00
          fea0:261
1/101    local  fe80::200              2017-07-27T10:48:10.000+00:00
2017-07-27T10:48:10.000+00:00
1/101    local  2001:0:0:200::1      2017-07-27T10:48:11.000+00:00
2017-07-27T10:48:11.000+00:00
1/103    local  192.0.200.1          2017-07-26T22:03:56.000+00:00
2017-07-26T22:03:56.000+00:00
1/103    local  fe80::200              2017-07-26T22:03:57.000+00:00
2017-07-26T22:03:57.000+00:00
1/103    local  2001:0:0:200::1      2017-07-26T22:03:58.000+00:00
2017-07-26T22:03:58.000+00:00
1/104    arp    192.0.200.10         2017-07-27T11:21:13.000+00:00
2017-07-27T16:05:48.000+00:00
1/104    arp    172.29.207.222       2017-07-27T11:54:48.000+00:00
2017-07-27T16:06:38.000+00:00
1/104    local  192.0.200.1          2017-07-27T10:49:13.000+00:00
2017-07-27T10:49:13.000+00:00
1/104    nd      fe80::fa72:eaff:fead  2017-07-27T11:21:13.000+00:00
2017-07-27T16:06:43.000+00:00
          :c47c
1/104    nd      2001:0:0:200::10     2017-07-27T11:21:13.000+00:00
2017-07-27T16:06:19.000+00:00
1/104    local  fe80::200              2017-07-27T10:49:14.000+00:00
2017-07-27T10:49:14.000+00:00
1/104    local  2001:0:0:200::1      2017-07-27T10:49:15.000+00:00
2017-07-27T10:49:15.000+00:00

```

```
swtb23-ifc1#
```

```
swtb23-ifc1# show tenant t0 bridge-domain bd200 first-hop-security statistics arp
```

```
Pod/Node      : 1/101
Request Received : 4
Request Switched : 2
Request Dropped : 2
Reply Received  : 257
Reply Switched  : 257
Reply Dropped   : 0
```

```
Pod/Node      : 1/104
Request Received : 6
Request Switched : 6
Request Dropped : 0
Reply Received  : 954
Reply Switched  : 954
Reply Dropped   : 0
```

```
swtb23-ifc1# show tenant t0 bridge-domain bd200 first-hop-security statistics dhcpv4
```

```
Pod/Node      : 1/102
Discovery Received : 5
Discovery Switched : 5
Discovery Dropped : 0
Offer Received    : 0
Offer Switched    : 0
Offer Dropped     : 0
Request Received  : 0
Request Switched  : 0
Request Dropped   : 0
Ack Received      : 0
Ack Switched      : 0
```



```
Ack Dropped : 0
Nack Received : 0
Nack Switched : 0
Nack Dropped : 0
Decline Received : 0
Decline Switched : 0
Decline Dropped : 0
Release Received : 0
Release Switched : 0
Release Dropped : 0
Information Received : 0
Information Switched : 0
Information Dropped : 0
Lease Query Received : 0
Lease Query Switched : 0
Lease Query Dropped : 0
Lease Active Received : 0
Lease Active Switched : 0
Lease Active Dropped : 0
Lease Unassignment Received : 0
Lease Unassignment Switched : 0
Lease Unassignment Dropped : 0
Lease Unknown Received : 0
Lease Unknown Switched : 0
Lease Unknown Dropped : 0
```

```
swtb23-ifc1# show tenant t0 bridge-domain bd200 first-hop-security statistics
neighbor-discovery
```

```
Pod/Node : 1/101
Neighbor Solicitation Received : 125
Neighbor Solicitation Switched : 121
Neighbor Solicitation Dropped : 4
Neighbor Advertisement Received : 519
Neighbor Advertisement Switched : 519
Neighbor Advertisement Drop : 0
Router Solicitation Received : 4
Router Solicitation Switched : 4
Router Solicitation Dropped : 0
Router Adv Received : 0
Router Adv Switched : 0
Router Adv Dropped : 0
Redirect Received : 0
Redirect Switched : 0
Redirect Dropped : 0
```

```
Pod/Node : 1/104
Neighbor Solicitation Received : 123
Neighbor Solicitation Switched : 47
Neighbor Solicitation Dropped : 76
Neighbor Advertisement Received : 252
Neighbor Advertisement Switched : 228
Neighbor Advertisement Drop : 24
Router Solicitation Received : 0
Router Solicitation Switched : 0
Router Solicitation Dropped : 0
Router Adv Received : 53
Router Adv Switched : 6
Router Adv Dropped : 47
Redirect Received : 0
Redirect Switched : 0
Redirect Dropped : 0
```

FHS スイッチ iBASH コマンド

手順

ステップ1 BD の FHS 機能設定と、EPG の信頼コントロール ポリシー設定を表示する show コマンド:

例:

```
leaf4# show fhs features all
```

```
BD-VNID          BD-Vlan          BD-Name
15630220         4                t0:bd200
  Feature Policy:
    Feature      Family    Protocol    Operational-State    Options
    ipinspect    IPV4     ARP         UP                   stalelifetime: 180s
    ipinspect    IPV4     DHCP        UP                   -
    ipinspect    IPV4     LOCAL       UP                   -
    ipinspect    IPV4     STATIC      UP                   -
    ipinspect    IPV6     ND          UP                   stalelifetime: 180s
    ipinspect    IPV6     DHCP        UP                   -
    ipinspect    IPV6     LOCAL       UP                   -
    ipinspect    IPV6     STATIC      UP                   -
    rguard       IPV6     -           UP                   ManagedCfgFlag: on
                                                         OtherCfgFlag: on
                                                         maxHopLimit: 15
                                                         minHopLimit: 3
                                                         routerPref: medium
```

```
-----
Trust Policy:
Epg-id          Epg-type          Epg-name
49154           Ckt-Vlan          epg300
  Trust-Attribute    Operational-State
  PROTO-ARP          UP
  PROTO-ND           UP
  DHCPV4-SERVER     UP
  DHCPV6-SERVER     UP
  ROUTER            UP
```

ステップ2 FHS のセキュリティ保護されたエンドポイントのデータベースを表示する show コマンド:

例:

```
leaf1# show fhs bt
all      data      dhcpv4    local    static
arp      detailed  dhcpv6    nd       summary
```

```
leaf1# show fhs bt all
```

```
Legend:
  DHCP      : dhcp-assigned          TR      : trusted-access          UNRES
: unresolved
  Age       : Age since creation    CRTNG   : creating             TENTV
: tentative
  VERIFY    : verify                UNDTR   : undetermined-trust      INV
: invalid
  NDP       : Neighbor Discovery Protocol  STA     : static-authenticated    REACH
: reachable
  LM        : lla-mac-match          UNKNW   : unknown                    INTF
```

```

: Interface
  TimeLeft : Remaining time since last refresh      INCMP : incomplete      UNTR
: untrusted-access

EPG-Mode:
  U : unknown   M : mac   V : vlan   I : ip

BD-VNID      BD-Vlan      BD-Name
15630220     3              t0:bd200

-----
| Origin | IP              | MAC              | INTF | EPG(sclass) (mode) |
Trust-lvl | State | Age      | TimeLeft |
-----
| ARP    | 192.0.200.23   | D0:72:DC:A0:02:61 | eth1/2 | epg200(32770) (V) |
LM,UNTR  | STALE | 00:07:47 | 00:01:33 |
| LOCAL  | 192.0.200.1    | 00:22:BD:F8:19:FF | vlan3  | LOCAL(16387) (I)  |
STA      | REACH | 00:14:58 | N/A      |
| NDP    | fe80::d272:dcff:fea0:261 | D0:72:DC:A0:02:61 | eth1/2 | epg200(32770) (V) |
LM,UNTR  | STALE | 00:10:51 | 00:00:47 |
| NDP    | 2001:0:0:200::20 | D0:72:DC:A0:02:61 | eth1/2 | epg200(32770) (V) |
LM,UNTR  | STALE | 00:05:35 | 00:00:42 |
| LOCAL  | fe80::200      | 00:22:BD:F8:19:FF | vlan3  | LOCAL(16387) (I)  |
STA      | REACH | 00:14:58 | N/A      |
| LOCAL  | 2001:0:0:200::1 | 00:22:BD:F8:19:FF | vlan3  | LOCAL(16387) (I)  |
STA      | REACH | 00:14:57 | N/A      |
-----

```

```
leaf1# show fhs bt summary all
```

```

-----
                          FHS Binding Table Summary
-----
BD-Vlan: 3          BD-Name: t0:bd200
  Total number of ARP entries      : 1
  Total number of DHCPv4 entries   : 0
  Total number of ND entries       : 2
  Total number of DHCPv6 entries   : 0
  Total number of Data entries     : 0
  Total number of Static entries   : 0
  Total number of Local entries    : 3
  Total number of entries          : 6
-----
Total entries across all BDs matching given filters
  Total number of ARP entries      : 1
  Total number of DHCPv4 entries   : 0
  Total number of ND entries       : 2
  Total number of DHCPv6 entries   : 0
  Total number of Data entries     : 0
  Total number of Static entries   : 0
  Total number of Local entries    : 3
  Total number of entries          : 6
-----

```

ステップ3 FHS エンドポイントの違反を表示する show コマンド:

例:

```
leaf1# show fhs violations all
```

```

Violation-Type:
  POL : policy      THR : address-theft-remote
  ROLE : role       TH  : address-theft

```

```

INT : internal

Violation-Reason:
  IP-MAC-TH : ip-mac-theft          OCFG_CHK : ra-other-cfg-check-fail
  ANC-COL   : anchor-collision
  PRF-LVL-CHK : ra-rtr-pref-level-check-fail  INT-ERR  : internal-error
  TRUST-CHK  : trust-check-fail
  SRV-ROL-CHK : srv-role-check-fail         ST-EP-COL : static-ep-collision
  LCL-EP-COL : local-ep-collision
  MAC-TH     : mac-theft                EP-LIM   : ep-limit-reached
  MCFG-CHK   : ra-managed-cfg-check-fail
  HOP-LMT-CHK : ra-hoplimit-check-fail      MOV-COL  : competing-move-collision
  RTR-ROL-CHK : rtr-role-check-fail
  IP-TH      : ip-theft

Trust-Level:
  TR : trusted-access      UNTR : untrusted-access      UNDTR : undetermined-trust
  INV : invalid           STA : static-authenticated  LM   : lla-mac-match
  DHCP : dhcp-assigned

EPG-Mode:
  U : unknown  M : mac  V : vlan  I : ip

BD-VNID      BD-Vlan      BD-Name
15630220     4                    t0:bd200

```

Type	Last-Reason	Proto	IP	MAC	Port
EPG(sclass)	(mode)	Trust-lvl	Count		
TH	IP-TH	ND	2001:0:0:200::20	D0:72:DC:A0:3D:4F	eth1/1
epg300	(49154) (V)	LM,UNTR	2		
POL	HOP-LMT-CHK	RD	fe80::fa72:eaff:fead:c47c	F8:72:EA:AD:C4:7C	eth1/1
epg300	(49154) (V)	LM,TR	2		

Table Count: 2

ステップ 4 FHS コントロール パケット 転送カウンタを表示する show コマンド:

例:

```

leaf1# show fhs counters
all arp dhcpv4 dhcpv6 nd
leaf4# show fhs counters all

```

```

BD-VNID      BD-Vlan      BD-Name
15630220     4                    t0:bd200

```

Counter Type	Received	Switched	Dropped
Arp Request	6	6	
0			
Arp Reply	94	94	
0			
Dhcpv4 Ack	0	0	
0			
Dhcpv4 Decline	0	0	
0			
Dhcpv4 Discover	0	0	
0			
Dhcpv4 Inform	0	0	
0			
Dhcpv4 Leaseactive	0	0	

0			
Dhcpv4 Leasequery		0	0
0			
Dhcpv4 Leaseunassigned		0	0
0			
Dhcpv4 Leaseunknown		0	0
0			
Dhcpv4 Nack		0	0
0			
Dhcpv4 Offer		0	0
0			
Dhcpv4 Release		0	0
0			
Dhcpv4 Request		0	0
0			

Dhcpv6 Advertise		0	0
0			
Dhcpv6 Confirm		0	0
0			
Dhcpv6 Decline		0	0
0			
Dhcpv6 Informationreq		0	0
0			
Dhcpv6 Rebind		0	0
0			
Dhcpv6 Reconfigure		0	0
0			
Dhcpv6 Relayforw		0	0
0			
Dhcpv6 Relayreply		0	0
0			
Dhcpv6 Release		0	0
0			
Dhcpv6 Renew		0	0
0			
Dhcpv6 Reply		0	0
0			
Dhcpv6 Request		0	0
0			
Dhcpv6 Solicit		0	0
0			

Nd Na		18	18
0			
Nd Ns		26	22
4			
Nd Ra		11	6
5			
Nd Redirect		0	0
0			
Nd Rs		0	0
0			

ステップ5 NxOS メモリから FHS のセキュリティ保護されたエンドポイントのデータベースを表示します。

例：

```
leaf1# vsh -c 'show system internal fhs bt'
```

```

Binding Table has 7 entries, 4 dynamic

Codes:
L - Local          S - Static          ND - Neighbor Discovery  ARP - Address Resolution
Protocol
DH4 - IPv4 DHCP   DH6 - IPv6 DHCP   PKT - Other Packet      API - API created

Preflevel flags (prlvl):
0001: MAC and LLA match      0002: Orig trunk          0004: Orig access
0008: Orig trusted trunk     0010: Orig trusted access 0020: DHCP assigned
0040: Cga authenticated     0080: Cert authenticated  0100: Statically assigned

EPG types:
V - Vlan Based EPG      M - MAC Based EPG      I - IP Based EPG
    
```

Code	Network Layer Address	Link Layer Address	Interface
Vlan	Epg	State	Time left
ARP	172.29.207.222	d0:72:dc:a0:3d:4c	Eth1/1
4	0x40000c002 (V)	STALE	157 s
L	192.0.200.1	00:22:bd:f8:19:ff	Vlan4
4	0x400004003 (I)	REACHABLE	
ARP	192.0.200.10	f8:72:ea:ad:c4:7c	Eth1/1
4	0x40000c002 (V)	STALE	30 s
L	2001:0:0:200::1	00:22:bd:f8:19:ff	Vlan4
4	0x400004003 (I)	REACHABLE	
ND	2001:0:0:200::10	f8:72:ea:ad:c4:7c	Eth1/1
4	0x40000c002 (V)	STALE	47 s
L	fe80::200	00:22:bd:f8:19:ff	Vlan4
4	0x400004003 (I)	REACHABLE	
ND	fe80::fa72:eaff:fead:c47c	f8:72:ea:ad:c4:7c	Eth1/1
4	0x40000c002 (V)	STALE	11 s

ステップ6 NX-OS FHS プロセス内蔵メモリから FHS 機能の設定を表示します。

例：

```

leaf4# vsh -c 'show system internal fhs pol'

Target          Type Policy          Feature          Target-Range Sub-Feature
epg 0x40000c002 EPG  epg 0x40000c002 Trustctrl      vlan 4      Device-Roles:
Dhcpv4-Server, Dhcpv6-Server, Router

                                          Protocols: ARP ND
vlan 4          VLAN  vlan 4          IP inspect      vlan all     Protocols: ARP, Dhcpv4,
ND, Dhcpv6,
vlan 4          VLAN  vlan 4          RA guard        vlan all     Min-HL:3, Max-HL:15,
M-Config-flag:Enable,On
                                          O-Config-flag:Enable,On,
Router-Pref:medium
    
```

ステップ7 NX-OS 共有データベースから FHS のセキュリティ保護されたエンドポイントのデータベースを表示します。

例：

```

leaf1# vsh -c 'show system internal fhs sdb bt'

Preflevel flags (preflvl):
0001: MAC and LLA match      0002: Orig trunk          0004: Orig access
0008: Orig trusted trunk     0010: Orig trusted access 0020: DHCP assigned
0040: Cga authenticated     0080: Cert authenticated  0100: Statically assigned
    
```

Origin	Zone ID	L3 Address			MAC Address	
VLAN ID	EPG ID	If-name	Preflvl	State		
ARP	0x4	172.29.207.222			d0:72:dc:a0:3d:4c	4
	0x40000c002	Eth1/1	0011	STALE		
L	0x4	192.0.200.1			00:22:bd:f8:19:ff	4
	0x400004003	Vlan4	0100	REACHABLE		
ARP	0x4	192.0.200.10			f8:72:ea:ad:c4:7c	4
	0x40000c002	Eth1/1	0011	REACHABLE		
L	0x4	2001:0:0:200::1			00:22:bd:f8:19:ff	4
	0x400004003	Vlan4	0100	REACHABLE		
ND	0x4	2001:0:0:200::10			f8:72:ea:ad:c4:7c	4
	0x40000c002	Eth1/1	0011	STALE		
L	0x80000004	fe80::200			00:22:bd:f8:19:ff	4
	0x400004003	Vlan4	0100	REACHABLE		
ND	0x80000004	fe80::fa72:eaff:fead:c47c			f8:72:ea:ad:c4:7c	4
	0x40000c002	Eth1/1	0011	STALE		

ステップ 8 NxOS 共有データベースから FHS 機能の設定を表示します。

例：

```
leaf1# vsh -c 'show system internal fhs sdb pol'
Policies:

IP inspect      Vlan 4                      Protocols:ARP DHCPv4 ND DHCPv6
RA guard        Vlan 4                      Min-HL:3 Max-HL:15 M-Config-Flag:enable,on
O-Config-Flag:enable,on Router-Pref:medium
Trustctrl       Epg 0x40000c002             Vlan:4
                                                         Device-Roles:DHCPv4-Server DHCPv6-Server Router

                                                         Protocols:ARP ND
```

ステップ 9 セキュリティ保護されたデータベース エンドポイント エントリを消去する show コマンド：

例：

```
leaf1# vsh -c 'clear system internal fhs bt ipv4 172.29.207.222'
```

REST API を使用して apic 内で FHS の設定

始める前に

- テナントおよびブリッジ ドメインは設定しておく必要があります。

手順

FHS と信頼制御ポリシーを設定します。

例：

```
<polUni>
  <fvTenant name="Coke">
```

```
<fhsBDPol name="bdpol5" ipInspectAdminSt="enabled-ipv6"
srcGuardAdminSt="enabled-both" raGuardAdminSt="enabled" status="">
  <fhsRaGuardPol name="raguard5" managedConfigCheck="true"
managedConfigFlag="true" otherConfigCheck="true" otherConfigFlag="true"
maxRouterPref="medium" minHopLimit="3" maxHopLimit="15" status=""/>
</fhsBDPol>
<fvBD name="bd3">
  <fvRsBDToFhs tnFhsBDPolName="bdpol5" status=""/>
</fvBD>
</fvTenant>
</polUni>

<polUni>
<fvTenant name="Coke">
  <fhsTrustCtrlPol name="trustctrl5" hasDhcpv4Server="true" hasDhcpv6Server="true"
hasIpv6Router="true" trustRa="true" trustArp="true" trustNd="true" />
  <fvAp name="wwwCokecom3">
    <fvAEPg name="test966">
      <fvRsTrustCtrl tnFhsTrustCtrlPolName="trustctrl5" status=""/>
    </fvAEPg>
  </fvAp>
</fvTenant>
</polUni>
```
